

# 福島第一原発20km圏内ツアー

# 野馬土の新聞

(Web版)

2018年11月号  
 特定非営利活動法人  
 野馬土  
 相馬市石上字南白鬚320  
 TEL.0244-26-8437  
 FAX.0244-26-8203  
<https://nomado.info/>

第4回  
 野馬土理事会  
 開催!

第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア

11月16日、福島第一原発20km圏内ツアーに、日本人含め、海外の様々な国からたくさんの方が参加下さいました。説明は、全世界共通の「英語」。(もちろん、私達は英語が話せないのですが、通訳あります笑)

バスの中から見える風景や一つ一つの物に対して、興味津々の様子で、時にはバスの中から写真撮影をする方もいらっしゃいました。



バスの中の参加者



請戸漁港見晴台



富岡第二中学校体育館



請戸漁港での説明を聞く様子

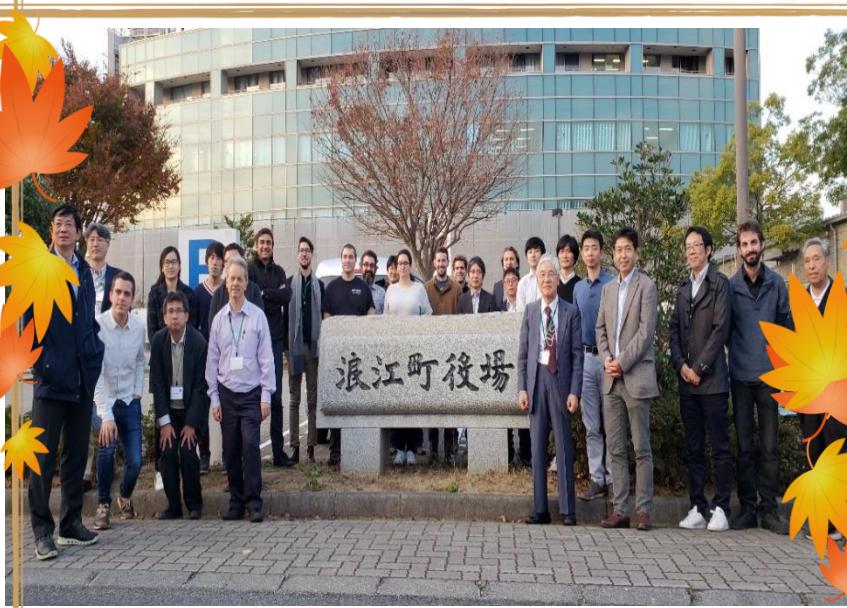


富岡第二中学校



上記の体育館内の様子

途中、通訳するには難しい言葉もあつたようで、伝えたい事がきちんと伝わっているか心配でしたが、言葉で聞くよりは、直接目で見て感じていただけただけかなと思います。参加された皆様は、翌日に福島第一原発構内の見学をされるとの事でした。



浪江町役場

今や、世界中の誰しもが一度は耳にしたことのある「フクシマ」。多くの外国の方にはぜひ、福島に来てほしい。そして世界中へ福島の今を伝えていただきたいと思ひます。

11月15日、理事7名参加のもと、第4回野馬土理事会がカフェ野馬土で開催されました。今後の活動として、東京での出店イベントや子供向けの食育イベントなどの協議がなされ、出店イベントについては、1月19日〜20日東京で開催される「アースガーデン」決定、食育イベントについては、12月22日に親子で行う「餅つき」を開催することに決定されました。

GAP補助金を活用した土壌放射能測定についても、そろそろ測定時期となりまたので、今年も、去年測定した749箇所を上回り、放射能の経年変化の現状を調査する予定です。

次回理事会開催は、1月25日です。



「希望の牧場」で猪に遭遇!



11月のある日の、南相馬市小高区と浪江町の境にある「希望の牧場」に、猪親子が現れました! 牧場の牛さん達と仲良くパイナップルを食べる姿も見られました。

11月7日、郡山市ビックパレットふくしまで、第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェアが開催されました。



セミナーでは、太陽光発電の固定買取価格が急速に下がった為、風力発電への関心が高まっていることや、浪江町の電気自動車を活用したコンパクトシティー構想、2020年にオープンする道の駅の事が浪江副町長から報告されました。

今後の予定	
12/15 (土)	アロマ講座
12/22 (土)	餅つきイベント
1/23 (水)	紅茶セミナー
2/23 (土)	お茶つこ会

仕事納め 12/29

仕事初め 1/5